

いわき市議会改革推進検討委員会による議会報告会及び意見交換会 結果報告書

1 概要

- (1) 日 時 令和4年7月15日（金）午後4時から午後5時30分まで
- (2) 場 所 いわき湯本高等学校教室、いわき市議会棟委員会室
※ 新型コロナウイルス感染拡大防止及び市議会におけるICT
推進の観点から、2か所をオンラインで繋いで実施した。
- (3) 参加者 いわき湯本高等学校生（9名）
いわき市議会改革推進検討委員会（9名）
※ 高校生10名の予定であったが体調不良により急遽1名欠席
- (4) スケジュール
開 会 委員長挨拶
第1部 議会報告会（約10分） 令和4年度予算の内容等の説明
第2部 意見交換会（約75分） テーマ「投票率の向上」
閉 会 副委員長挨拶

2 第1部 議会報告会について

委員長が、動画「おしえて、市議会！」及び市議会だより「ほうれんそう」を用いて、市議会の仕組みや令和4年2月定例会で審議した議案について説明した。



3 第2部 意見交換会について

(1) 意見交換の方法

事前に高校生に対して、投票率の向上に関する「課題」「解決策」「自由意見」についてアンケートを実施した上で、委員長を除く委員8名と高校生9名が、A・Bの2グループに分かれて意見交換を行った。

なお、グループごとに、議員の中から、ファシリテーターと意見交換の内容を取りまとめる記録者を一人ずつ選定した。

具体的な進め方については次のとおり実施。

- ① 委員長から意見交換の進め方について説明。
- ② Zoomのブレイクアウトルーム機能を使い、2グループに分かれる。
- ③ グループごとに自己紹介。
- ④ 「課題」「解決策」「自由意見」について、意見交換を行い整理。
- ⑤ グループごとに発表者を選定。
- ⑥ グループ意見のまとめ。
- ⑦ ブレイクアウトルーム機能を終了して1グループに戻る。
- ⑧ グループごとに発表者から意見を発表。

(2) グループ発表意見

<Aグループ>

【課題】

- ・ 生活の中での政治への優先度が低く、投票に行くことが面倒くさいと感じたり、投票に行く時間がないとの理由付けなどが生じてしまう。
- ・ 投票には家族の影響もあり、両親など家族が投票に行かないと、子どもなど次の世代の投票率が低下してしまう。

【解決策】

- ・ 小学生や中学生の時から模擬選挙などを行う。
- ・ 広報にSNSを活用し、若者の投票率を上げる。
- ・ 罰則をつくる。ただし、罰則は義務感を発生させ、投票率を少しは上げることができるかもしれないが、政治の優先度が低い人は、選挙に対してネガティブな考えを持ってしまい、より距離を置いてしまう可能性もある。
- ・ 投票に行きやすい場所に投票所をつくる。

- ・ 候補者の政策を分かりやすく伝える。政治の優先度が低い人に対しては特に重要。

【自由意見】

- ・ 選挙の前後で、自分たちにとってどのようなメリットや変化があるのかということを可視化する。
- ・ SNSの活用については、公式アカウントをつかって情報発信をただけでは、なかなかフォローする人は増えない。アクアマリンやイオンモールなどの商業施設と連携して、投票に行くと特典が付くようにするなど、投票しやすい雰囲気をつくる。
- ・ YouTubeやTikTokではスキップできない広告があるが、必ず見なくてはいけないので、政治に関するスキップできない広告を出す。



< Bグループ >

【課題】

- ・ 選挙そのものや立候補者についてよく分からない。
- ・ 自分が投票に行っても変わらないと感じている。
- ・ 投票に行くのが面倒くさく、行くまでのハードルが高い。

【解決策】

- ・ 投票に行くメリットだけを伝えるのではなく、投票に行かないことのデメリットを具体的に示して、投票の重要性を分かりやすく伝える。
- ・ 学校の中や下校時に投票ができるようするなど、投票できる場所を増やす。
- ・ SNSで情報発信をする。ただし、堅苦しい内容だと若者は興味関心を持たないので、見ていて面白いと思えるような投稿をしたり、親しみを持ってもらえるように、いわき市議会としての発信ではなく、各議員が個人として日常などを発信する。

【自由意見】

- ・ 中学校などの出前講座も大事であるが、選挙により近い年齢の高校生に対して、選挙についての講座をやるのが重要。



4 高校生に対する事後アンケート結果（高校生 9 名）

<議会報告会及び意見交換会について>

問 1 時間の配分はいかがでしたか。

(1) 第 1 部議会報告会

- ① 長かった (0)
- ② ちょうどよい (9)
- ③ 短い (0)

(2) 第 2 部意見交換会

- ① 長かった (0)
- ② ちょうどよい (5)
- ③ 短い (4)

(3) 全体的に

- ① 長かった (0)
- ② ちょうどよい (7)
- ③ 短い (2)

問 2 第 1 部の議会報告会の内容は、理解できましたか。

- ① よく理解できた (6)
- ② おおよそ理解できた (2)
- ③ 理解できなかった (1)

問 3 第 1 部の議会報告会では、どのような内容やテーマを取り上げてほしいですか。

- ・ 現在のいわき市の政治状況。
- ・ 議会で話された内容。
- ・ 議員が学校の問題について実際に討論してほしい。
- ・ 議会で発表した内容を取り上げてほしい。
- ・ 高校生に使われている税金の用途。

問4 今回のオンラインの環境について、画面や音声は認識できましたか。

- ① よく認識できた (5)
- ② おおよそ認識できた (4)
- ③ 認識できなかった (0)

問5 今回のオンラインの意見交換について、改善したほうがよいと感じた点
はありますか。

- ・ 可能であるなら、より対面形式に近い環境の方が意見交換がしやすいと感じた。
- ・ マイクまでの距離が少し遠いので、声を少し張らないといけなかった。
- ・ マイクが遠く感じ、かなり大きな声で話す必要があった。
- ・ 1人1台のPCで、複数人で話し合った方がよい。
- ・ 音割れや反響が軽減すればよい。
- ・ もう少しモニターに近づいた方がよかったかもしれない。
- ・ 広い部屋だと声が少し反響するので、狭い部屋で全員でやってほしい。

問6 オンラインの意見交換について、よかったと感じた点はありますか。

- ・ より相手に分かりやすく伝える意識が生まれ、全員が分かりやすい会議になったと思う。
- ・ 画面越しだったので圧迫感がなくてよかった。
- ・ 画面越しなので対面に比べて緊張せずに話しやすい。
- ・ 対面だと緊張してしまうので、自分の意見を伝えやすかった。
- ・ 議員さんが気さくに話してくれて、とても楽しかった。
- ・ 進行役の方のおかげでスムーズに進んだと思う。
- ・ 開始前からは想像ができないほど緊張しなかった。

問7 意見交換をするにあたり、対面とオンラインのどちらがよいと思いますか。

- ① 対面 (6)
- ② オンライン (3)

【対面がよいと思う理由】

- ・ 意見交換に時間的なズレが生じない。
- ・ 対面のほうが伝わりやすい。
- ・ 対面のほうが相手側のことがよく分かるから。
- ・ 表情や動作でもっと分かりやすく伝えられる。
- ・ オンラインもよかったが、実際に会った方が、もう少し意思疎通ができたと思う。
- ・ オンラインだと若干ラグがあったので、声が被ったりすることがあった。

【オンラインがよいと思う理由】

- ・ 対面だと緊張してしまうのでオンラインのほうがよい。
- ・ オンラインのほうが意見を言いやすいから。
- ・ どこでもできるから。今回の体験を通してオンラインでも十分できると思ったから。

問 8 議会報告会及び意見交換会に参加した感想は。

- ・ 意見を交換することで、考えつかない意見を知ることができ、新しい発見に繋がった。
- ・ 議員さんと交流する機会がないので、こういう機会があってよかった。
- ・ もう少し深掘りしてもよいと思った。
- ・ 私たちが思っていることを直接ぶつける機会はなかなかないので、今回意見を言えて、少しでも選挙活動に反映されたら嬉しい。
- ・ 話しやすく、とても楽しく参加することができ、貴重な経験になった。
- ・ 自分では思いつかなかった意見を聞くことができたり、すごく話しやすく楽しかった。
- ・ 選ばれてよかった。有意義な時間を過ごせた。
- ・ 自分のよく分かりにくい意見も否定せず、うまく理解してくれて嬉しかった。
- ・ 議員さんが気さくだったので楽しく話し合えた。

問9 今後、議会報告会及び意見交換会が開催された場合、参加したいですか。

- ① 参加したい (8)
- ② 参加してもよい (1)
- ③ 参加したくない (0)

問10 その他、市議会に対する自由意見。

- ・ 実際にどのような活動をしているのか分かりやすく広報してほしい。
- ・ SNS活用や、QRコードを取り入れてほしい。
- ・ 意見交換会のテーマとして、政治やイベントについて取り上げてほしい。

<議会の広報活動について>

問11 今まで視聴したことがある項目を選択してください(複数選択可)。

- ・ ほうれんそう (4)
- ・ 市議会ホームページ (1)
- ・ 新聞 (6)
- ・ 傍聴 (1)
- ・ 議会中継 (0)
- ・ 会議録 (1)

問12 市議会に興味を持ってもらうために、どのような広報をすればよいと思いますか。

- ・ 市議会について分かりやすく広報する。
- ・ CMのように有名人などに宣伝してもらおうと効果が出ると思う(TVやYouTubeで人気がある人に)。
- ・ SNSで発信をする。
- ・ TikTokでダンスしてほしい(ハードルを下げる)。
- ・ TikTokで踊ってほしい。親近感が湧いて選挙への興味も湧くと思う。

5 議会改革推進検討委員会委員による振り返り

閉会後に特別会議室に参集し、オンラインで開催した議会報告会及び意見交換について振り返りを行った。

全体的な時間配分や議会報告会の報告内容については、概ね良かったとする見解であり、初めてオンラインで実施した意見等は次のとおり。

- スピーカーがハウリングしていた。
- 聞き取りづらくて高校生の発言に反応できないところがあり、申し訳なかった。
- マイクスピーカーではなく、単体のマイクを使用して、回しながら発言したほうが良かったかもしれない。
- 対面と比べても遜色なく実施することができたと感じている。
- オンラインでも問題なく開催できたと感じているが、やはり実際に対面で会って話をしたかった。